



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

vol. **13**
2012年 最終号

こころの中を見つめよう
博愛を広げるために



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

月信に掲載しなかった補足情報をホームページに掲載しております。 <http://ri2710.com/> をご覧下さい。

ガバナーメッセージ GOVERNOR'S MESSAGE

今年度を終えるにあたって(東日本大震災復興支援)



国際ロータリー第2710地区
2011～2012年度ガバナー

田村 泰三

ロータリー年度の開始にあたり、急遽東日本の復興支援をロータリー活動に加えて下さるようお願い致しました。2011年3月11日に発生した未曾有の大災害であり、前年度の義援金に続いてロータリー活動としての復興支援が必要であると考えました。地区の皆さまにお願いするにあたり、私たちは6月に被災地を訪問しました。

地区大会も東日本復興支援をスローガンとし、被災地からもロータリアンが参加して下さり、地区間の交流を広め、具体的な支援について情報を提供していただきました。その後クラブの周年行事やインターシティ・ミーティングで復興支援をテーマに選んでいただくなど、支援事業が広がっていきました。

ロータリー財団が復興支援のために便宜を図って下さったことも大きな力になりました。地区内の各ロータリークラブの皆さんは、被災地のロータリークラブなどからの支援の要請を検討し、被災地を訪問して協力体制を作るなど、復興支援のプロジェクト作りと実行に大きなエネルギーを費やしていただきました。どのようなプロジェクトも決してスムーズに進捗したわけではありませんでしたが、ねばり強く、更に意欲を燃やして所期の目的を達成された熱意に心から感動しています。

クラブは単独で取り組むだけでなく、グループ内の複数のクラブの協力によるファイブ・フォー・ワンやセブン・フォー・ワンをはじめ、グループの枠をこえた協力もありま

した。支援の内容が被災地の様子の変化に従って変わっていった例も少なくありません。

私たちが訪問した際に、被災地の人に「何が必要ですか」と尋ねたとき、「船が欲しい」という返事がありました。これに応じて11隻の漁船を陸送しました。この事業にも地区内のロータリアンの献身的な協力があったからこそ実現しました。

2010-11年度に寄せられた義援金は地区全体で約5,000万円になります。前年度のガバナー会を通じて災害により両親を失った遺児の育英資金に使われています。この事業は日本の34地区の内10地区と台湾などからの義援金が充てられています。

福島支援状況には一層複雑な事情があります。放射線量を計測する「線量計」の支援や、放射線汚染のために避難を続けなければならない地域のロータリアンはロータリー活動をする機会を持つことができません。そのようなロータリアンを一時的に非被災地のロータリークラブで里子的に受け入れ、ロータリー活動をする機会を与えて欲しいという要求も出されています。

石巻の「孫兵衛船競漕」の支援は、川開きの祭りを復活させるものです。地元の人が元気を取り戻すことが目的で、心の支援が目的です。このように物心両面で、非常に多彩な支援が行われていることにも驚かされます。

東日本大震災復興支援プロジェクトは、今までのロータリー活動を応用して、被災地の要望を聞き、ニーズを確かめ、被災地のロータリークラブや被災者の絆を形成して、リソースを集めて行われています。これらは、2013年から始まるロータリー財団の未来の夢計画における“グローバル補助金”を用いたロータリー活動を企画、実行するうえで非常に役立つであろうと思います。

東日本復興支援は今後も継続されなければならないことをお願いして、最後のガバナー月信を閉じたいと思います。ありがとうございました。

2012年国際大会に参加して

国際大会推進委員長・ 諏訪 昭登
バスターガバナー



ロータリー年度を締めくくる第103回RI年次大会が、微笑みの国タイの天使の都と呼ばれるバンコクで開催されました。世界から35,000人以上、日本から約3,500人のロータリアンが参加し、近年では特に大きな規模となりました。

私たち第2710地区は登録117名、ガバナーナイト参加者105名という近年最多の数字を得たことをご報告します。年度当初からガバナー補佐の方々のご協力を得ながら熱心な参加推進活動を進めたことに対して強くお応えいただいてこの結実を見ました。地区推奨旅行プランも早期発足し、八百谷国際奉仕委員長がJTB徳山支店の協力のもと、50名以上の方々にご利用いただきました。推進委員長としてこのような成果に対して心から厚く御礼申し上げます。

さて、当地区からの参加者のほとんどが大会前日5月5日に現地へ到着されました。以降の概略をお伝えします。5月5日(土)、サイアム・シティホテルの王室御用達広東レストランで、田村ガバナーナイトが行われ、異国の地で105名の同志の方々と懇親の場を持つことの感慨深さに、ガバナー挨拶も感激的なものでした。

5月6日(日)、早朝6時30分からインペリアル・クイーンズ・パークホテルで恒例の日本人親善朝食会が1,000人規模で行われ、当地区は約50名の参加でした。田中作次RI会長エレクトはじめ、多くのRI要人の方々からスピーチがありました。終了後は指定された午前、午後の開会式に参加する行動へ移り、私は午前の第1回開会本会議に出席しました。巨大なインパクト・コンベンション・センターでの開会に際して、タイ国王を代理してチュラポーン王女殿下がご臨席され、ロータリアンによる世界各国での活動に感謝と今後への期待を述べられました。恒例の181参加国の国旗入場が行

われ、いつもながら日の丸に感動しきりでありました。開会本会議でカルヤン・バネルジー会長は、「この1年、変化をもたらしロータリーをもっと強い組織にすることが確かに達成されたと感じている。それはロータリアンの皆様の力のお陰である」と挨拶されました。“ロータリーの未来の鍵を握る新世代とソーシャルメディア”が主題となる初日でした。夕食はスコタイ・ホテルのタイムード溢れるエントランスの“セラドン”で多くの人々と楽しみました。

5月7日(月)、思い思いのスケジュールで本会議や観光で過ごした1日でした。第2回本会議は“貧困と飢餓”に関する講演にスポットが当てられ、特に国連関係組織とのつながりの強調が目立ったようです。

5月8日(火)、第3回本会議はポリオ撲滅に関するチャレンジングラント達成、インドへのポリオ常住国脱却が発表され、さらなる募金継続要請がありました。ロータリー財団の有効性とその推進が主な論点となっていました。

5月9日(水)、大会最終日は第4回本会議でバネルジー会長が「博愛を広げるためには自分自身をよく見つめよう」と語られ、“ポリオ撲滅と貧困削減”への決意を新たにしました。田中作次RI会長エレクトは、“奉仕を通じて平和を”のテーマと「ロータリーの奉仕を通じてお互いが平等であることを理解できます。何かを達成するためには対立より協力を選ぶ方が得策であり、ロータリーを通じてほかの人を尊重することを学ぶのです」との次年度への抱負を熱く語られました。

かくして閉会式は残念ながら日本人の姿が僅少な中で、参加一同思い出深く終了したようです。終わりに、昨年の大会に続いて“広島平和レポート”の当地区ブースがガバナーの熱意のもと来春の「世界平和フォーラム広島」の勧誘とともに運営されたことをお伝えして報告とします。ご協力ありがとうございました。

この一年を振り返ってみて

グループ1 胡 博興
ガバナー補佐



RIのテーマ“こころの中をみつめよう、博愛を広げるために”田村ガバナーのもと、微力ながら共に歩いて来たつもりです。

グループ1のガバナー補佐として非常に恵まれた条件がありました。

まず第一に、各クラブの会員が不慣れな私を温かく迎えてくれたこと。

第二に、グループ1のガバナー補佐経験者が(50年来の友人ですが)、折に触れサポートしてくれたこと。

第三に、ホームクラブが全面的に協力してくれたこと。

第四に、西クラブの事務局が全ての動きをチェックし、私の活動に対してサポートしてくれたこと。

従って振り返ってみれば、長かったようであり短かった様であり、沢山のロータリアンと語り合い充実した一年を送る事が出来ました。

グループ1だけのロータリークラブを訪問してつくづく感じたことがあります。それぞれのクラブは設立時よりホームクラブに対して、又ロータリアンであることに誇りを持ち、そのクラブが持った独自性を大事にし、なおかつRIのテーマに添いつつロータリー活動をされているのをひしひしと感じ、自身大変勉強になることがありました。

今年度は各クラブともロータリー財団の夢計画について色々な質問があり、田村ガバナーもそのことに時間を割き、懇切丁寧に説明され、東日本大震災への基金の説明等ご苦労されたのが傍目にも感じました。

最後に、各ロータリークラブが財産として保有している独自性を、私はもっともっと尊重しなくてはならないと思う。RIが日本人の持っている美しい感受性と寛容の精神を深い所で理解する事が大切ではないかと思います。

この一年大変お世話になりました。

ガバナー補佐の任を終えるに当たって

グループ2 西村 稀一郎
ガバナー補佐



6月9日、10日に最後のガバナー補佐会議があり、ようやく任が解かれるのだと思っています。ガバナー事務所より『退任のことば』を送って下さいとメールを頂く。

2010年7月当クラブに宇部ロータリークラブのガバナー補佐訪問から始まったのであります。兼広三朗前年度グループ2ガバナー補佐が当時の当クラブ会長・下瀬会長と何かしら話し合いをしていたのを覚えている。勿論内容の程は分からない。それから時を措かず数日して会長より「西村さん、次年度のガバナー補佐を受けて下さい」とお話があり呆気にとられる。一週間後、会長に「熟慮しましたが、能力不足につきご辞退します」と断る。それから一週間位、会長の熱心な働きかけ、熱意に根負けして引き受けることに。それから当クラブ歴代の経験者に面談に伺う。当初は『分区代理』という名前が付いていたが当クラブ、前回から『ガバナー補佐』という名称になったことが分かった。何をするかは当該年のガバナーの話しを聞いてから始まるようである。

2010年9月4日、グランヴィア広島にて第1回の会

合が始まった。それからRLI研修会、AG会議、PETS等、次々と会合が開かれ出席、やがて2011年7月からガバナー公式訪問の始まりである。公式訪問の2～3週間前にガバナー補佐はグループを回りそのクラブの報告をガバナーにしなくてはならない。この時、当クラブのガバナー補佐幹事に藤原哲君という希有な人材を付けて頂いたおかげで随分と助かった。

公式訪問も終わりに近づく頃、米国よりGSEが10月22日より始まる。4日間慌しく終える。グループ2各位には本当にお世話になりました。

そして、2012年3月4日、当クラブ主催によりIM。震災に遭われて宮城県より二人の方がお見えになり当グループの内、萩、萩東クラブの方々からの力強いご協力に感謝されると共に当日集まったIMのメンバーの方々からの更なるご協力をお願いに全員が協力、恙なくIMも終える。

このような体験をさせて頂いた当クラブ皆様を始め田村ガバナー他、地区役員の方々ありがとうございました。最後になりましたが当クラブ事務局の長谷川様、又ガバナー事務所の方々の大いなるご叱責、本当にありがとうございました。

ガバナー補佐退任挨拶

グループ3 貞國 燿
ガバナー補佐



田村泰三ガバナーからは、この1年、いろいろと学ばせていただきましたこと、心から感謝しております。また、防府、防府南、防府北、山口南、山口県央、山口中央、山口の7クラブ訪問の際には、会長、幹事、会員の皆様の好意と友情に溢れた歓迎とご協力を戴き、この上ない幸せでした。

しかしAGとしての任務を十分果たしたかと省みると、内心忸怩たるものがあります。

それでも、未曾有の東日本大震災に遭遇して、日本のロータリアンが全員で何とか支援しなければならぬと活動を始めたとき、私ども第3グループでは、田村ガバナーからの5 for 1スタイルの支援方法の示唆を戴いたのを機に、全クラブが心を一つにしてその方策に邁進することが出来ました。いろいろと、紆余曲折はありましたが、ガバナーと地区のご協力、そして、各クラブの会長さん、幹事さんの見事なリーダーシップによって、完遂することが出来たこと感謝に堪えません。

そして、福島県南相馬市と関係の深い会員を持つ防府北RCが中心となり、現地を何度も視察し、地元の原町中央RCを通して被災現場が一番必要とされているものを探り、線量計の配布を第1目標に致しました。大地震、大津波の被害に加えて、放射能、風評、孤立などの被害に遭っておられる現地の方々（特に幼児を持つ家庭）のお役に立ちたいという気持ちが一つになりました。

そして幸いなことに、2012年5月13日、防府RCの五十五周年記念式典の時、RI第2530地区相双分区の原町中央RCから、渋谷克之会長、松永邦彦幹事、松永雄一直前会長のご来臨を得、支援金の贈呈式を終えることが出来ました。原町中央RCでは、南相馬市役所を通じて幼児の居る家庭に線量計の配布をされました。

過ぎてしまえばあつと言う間の1年間でしたが、東日本大震災の復興支援に心を砕かれつつも、ロータリーの為すべき事をおろそかにせず立派に成し遂げられた各クラブに、尊敬と共に、感謝申し上げます。

お支えいただきました皆様に、心から感謝申し上げます。有り難うございました。

ガバナー補佐の任務を終えて

グループ4 土井 邦彦
ガバナー補佐



本年度はカルヤンバネルジーRI会長のテーマ「心の中を見つめよう博愛を広げるために」そして田村泰三ガバナーは「ロータリーを楽しむところを学ぶ」を信条として掲げられ、活動は開始されました。加えて、ロータリーの活動に長期計画の導入、ロータリー財団の「夢計画」そして広報の重要性等、ロータリー活動も変革の時代へと鮮明になり、本年度は重要な活動が目白押しの状態でした。この重大な時期にガバナー補佐を拝命しましたが、田村泰三ガバナー、地区事務局の皆様、そしてわが第4グループのロータリアンの皆様に助力を頂き、何とか無事に任務を果たすことが出来ました。我が第4グループのクラブは自立心が強く、活動の長期計画に不足はありましたが、会員増強、親睦に重点が置かれ、有意義な個性のある奉仕活動など、申し分のない活動をされたと思います。

ガバナー補佐の活動で印象深いのはやはり、1月28日に開催したIMでした。その時に基調講演を

頂きました菅原浩志映画監督が結びに「心構え（Attitude）」という詩を披露されました。今でも心に残る詩であったと思います。その日から自分に対し「心構え」を自問し、力不足を嘆いておりました。そして「職業奉仕」が最近疎かになっていないか自問。小生はかつて石油プラントの操業および工事の安全コンサルタント業務をしていた関係で、最近の福島原子力発電所事故、プラント爆発事故および火災事故、トンネル工事の爆発事故等、一般市民の安全を脅かす事故の多発が非常に気になっています。事故の主因は「現場力の低下」と思っていますが、その理由は大きく三つあると思います。①トップの現場の把握不足、②安全ノウハウを蓄積していた団塊の世代が退職、③想像力、理解力および自立心不足の新入社員。安全は職業奉仕の基本と思いますがそれが脅かされており、対策を講じないとこれらの事故は続くと危惧します。詰らぬ老婆心的な意見を申し上げましたが、最後にガバナー補佐の任務を与えて頂いた皆様に感謝申し上げます。

ガバナー補佐退任のことば

グループ5
ガバナー補佐 伊藤進吾



2年前の8月、第1回ガバナー補佐会議開催の案内状を手にして、大いに緊張感を覚えたものですが、この間、素晴らしい人との出会い、生涯忘れえぬ体験を数多くさせていただいたことに感謝せずにはいられません。

AGクラブ訪問では、お伺いする度に温かい歓迎を受け、それぞれ地域に根ざした有意義な活動を展開されていること改めて認識しました。

初めてのRLI(第3期・パートI)は、ディスカッションリーダーでありながら勉強不足で臨み、受講されたロータリアンには真に申し訳なく、今は赤面するばかりです。

岩国RCがホストを努めたRYLAには、多くのロータリアンと若者に参加いただきました。グループ討議で若者たちは真剣にディスカッションし、深夜まで酒を酌み交わしながら話し合い、翌日の解散時には旧知の仲のように別れを惜みました。改めてRYLAのプログラムとしての意義を認識した次第です。

IMは「東北復興支援」をテーマに開催し、仙台東部地域の被災農家を支援する推進力となりました。津波で住居や農機具そして農業用インフラをも破壊され、途方に暮れていた農家が、塩害に強い綿の栽培を決め「生産組合」を組織しましたが、ボランティアへの飲物代にも事欠く始末でした。

岩国RCは、昨年10月現地にて支援金を手渡すとともに、必要な支援について話し合い「農業用大型トラクタ寄贈」に取り組むことを計画しました。しかし、莫大な資金調達は1クラブでは不可能であり、5 for 1 Club プロジェクトとして推進するべくグループ5内に要請しました。地区資金・ロータリー東日本復興基金そしてG5内5クラブの全面的な協力をいただき、4月22日、現地を訪れ「トラクタ・ロータリー号」の贈呈を行いました。まさに千人力のこのトラクタは、被災農家にとり「大きな生きる力」となることと思います。

AG在任中に、ご協力いただきました皆様に、心から感謝申し上げ退任のご挨拶といたします。

ガバナー補佐退任の挨拶

グループ6
ガバナー補佐 斉藤隆幸



一昨年の8月に、ガバナー補佐を受けて欲しいとの要請がありました。

当初、広島RCには多くのロータリーに対してのエキスパートの方がいらっしゃるの私などでは、と思ってお断り申し上げました。

しかし、その内だんだんと様子が分かってきました。広島RCは今年度80周年を迎え、その準備の為、多くの人材が必要であること。そして、ガバナー補佐は会長経験者でなければならない事。本当に悩みましたが、意を決してお引き受けいたしました。

又、今年度 田村ガバナーの「ロータリーを楽しむ心を学ぶ」あの温厚なお顔と決意みなぎる姿に感銘し、多少なりともお手伝い出来たらと思いました。

それから、ガバナー補佐の研修が始まりました。ロータリーの文献を取り寄せ勉強しましたが、この年になりますと覚えるより、忘れることの方が多く、最後には開き直りの心境でした。

広島東、大竹、広島北、広島陵北、広島安芸、広島安佐、広島の各クラブ訪問の際には、会長、幹事、会員の皆様には大変温かい歓迎を受け、感

謝の気持ちで一杯です。

広島RCのような創立80周年を迎える会員数120名以上のクラブから、創立20周年、会員数20数名のクラブまで、各クラブの歴史、規模は違いますが、各々、行なっておられるロータリー活動には深く感銘を受けました。

又、グループ6、グループ7のIMに於いては、今年度、久笠ガバナー補佐担当の広島城南RCで、くしくも東北大震災の1周年の記念日に行なわれ、3時間という短い時間でしたが、全員登録して頂き、多額な義援金を送らせて頂きました。

広島城南RCの皆様には大変お世話になりました。タイで行なわれました国際大会にも、グループ6、7で50数名以上の方が参加され第2710地区のブースを作られ、広島平和レポートを発信されました。

1年間あっという間でしたが、ガバナー補佐を体験し多くの友人を得ると同時に、ロータリーの素晴らしさを体験した1年間でもありました。

最後になりましたが、私のガバナー補佐幹事を務めて頂いた松井敏さんには大変お世話になりました。

本当に有難う御座いました。

ガバナー補佐退任のことば

グループ7
ガバナー補佐 久笠 信雄



会長で打ち止めと思っていたのに、ガバナー補佐まで務めることになってしまって、当初は憂鬱でした。

けれども、第3期RLIでは、簡単な研修を受けてすぐにディスカッションリーダーとしてロータリーのリーダーシップに関する第1分科会の進行役を務めさせられるうちに、結局、私自身が一番勉強になっていることに気づきました。

また、米国ウイスコンシンから来たGSEメンバーとの交流も楽しい思い出でした。

何よりも勉強になったのは、グループ内7クラブを4回ずつ訪問したことでした。クラブ協議会の準備や、各クラブ会長・幹事の五大奉仕に関する色々なお話を通じ、ロータリーはこんなこともできるんだ、いや、せねばならないのだと感心したことばかりでした。

3月11日の大震災1周年当日、「がんばろう日本！

再生と助けあい」をテーマとしてG6と共催したIMでは、南園パストガバナーの講演が大変ためになりましたし、福田副代表幹事の報告を聞いて、未だ多くの課題を残している震災被害の深刻さに心打たれるとともに、ロータリアンとして支援の手を伸ばし続けることを忘れてはならないとの思いを深くいたしました。

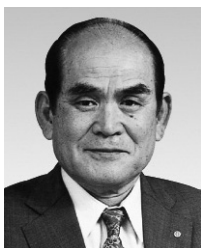
6回にのぼるガバナー補佐会議や地区行事で同僚ガバナー補佐とグループを越えて仲の良い仲間となれたのも大きな収穫でした。

こうして、退任を迎え、今では少なからぬ喜びを感じ、充実感すら覚えています。

このような機会を与えて下さった田村泰三ガバナー、何とかガバナー補佐の大任を果たすことができるよう、ご支援いただいた広島城南RCの皆さまと事務局の新畑さん、そしてグループ内各クラブの皆さまには大変お世話になりました。紙面をお借りして、深く、感謝申し上げ、私の退任挨拶といたします。

1年を顧みて

グループ8
ガバナー補佐 林 潤彦



一昨年の9月にRI第2710地区グループ8ガバナー補佐任務を拝命して、22ヶ月が経過。「光陰矢の如し」と言いますが、時の経つのは早いものです。この間どれほどにグループ内の皆様に役立つ

ことが出来たかを反省することが多くあります。

RI年度テーマ「こころの中を見つめよう博愛を広げるために」、地区信条「ロータリーで楽しむことを学ぶ」でした。いずれも「ロータリーの理念」を奉仕活動の上でどのような心境で活かしてゆくかを示唆しているものと思います。一方数年前からロータリー活動の有り様が四大奉仕中心の縦型運営から、DLP・CLPの平面運営へと進化してゆく中で、理解度の違いからDLP・CLPへの取組度合いもクラブによって様々にあると感じました。2013年度からロータリー財団運営が「未来の夢計画」に移行してゆくこととなった。従来は財団が決めたプログラムに

従って財団活動が行われたが、「夢計画」では財団の主旨に沿ってクラブ自らプロジェクトを立案し、地区の支援を得て自ら実行してゆくことになる。このことからグループ8のIMテーマを「クラブの未来は夢計画の中に」として、クラブの主体性確立の行事とした。

またガバナー補佐のクラブ最終訪問で気付いたことは、「効果的クラブとなるための活動計画指標に」に基づいて「クラブ重点3ヶ年計画」(会員増強)に取り組んで成果を出しているクラブ。「未来の夢計画」に対応して既に「夢計画準備委員会」を発足させて準備を進めているクラブ。新地区補助金に基づいて地域社会で他の奉仕団体と組んで、新しい時代の求める地域開発事業に取り組んでいるクラブ。WCSを新グローバル補助金に変えて他国ロータリークラブと新事業開発を進めているクラブ等々。ロータリー活動の新しい息吹を感じられました。皆様のご支援に感謝します。

ガバナー補佐退任の挨拶

グループ9
ガバナー補佐 上田 隆 治



2010年4月のクラブ理事会でAG候補決定以来、早いもので丁度2年が過ぎました。同年9月に開催されました第1回AG会議より数えてみますと、いろいろな会議や研修会、クラブ訪問で50数回AGの任務を務めているよう

です。しかしながらAG本来の役割を十分努め挙げたかと考えますと、いささか忸怩たる思いも残ります。

グループ9の各クラブへお訪ねした折には会長幹事様を始め、会員の皆様の温かいお迎えをいただき、大変感謝しております。各クラブとも同様な手続きで例会を開催されておりますが、それぞれ違いがあり、活動内容も歴史と伝統に裏づけられた深い味わいのあるもので、大変参考になり勉強させていただきました。

GSE受け入れは、当グループ担当の日が土日祭日と重なり、企業その他が全部休日の為、研修事業が組めず、終日観光に時間を使わざるを得なくなりましたが、他所では味わえないような計画作りで、メ

ンバーには喜ばれたと思っております。

三原クラブへの公式訪問時には、フランスのクラブよりロータリアンが例会に来て、東日本大震災への義援金を直接ガバナーに贈ったのも記憶に残ります。

IMは2月18日に、三原国際ホテルで開催されましたが、今年は堅苦しくない楽しいIMにしようと、由水実行委員長が提案をし、講演会と特に懇親会に力を入れました。第一部の基調講演には、南園パストガバナーに『クラブの活性化とロータリーの未来』と題して分かりやすくお話をいただきました。二部の記念講演では、JAXAの的川泰宣名誉教授に『この国とこの星と私たち』の題で、『はやぶさ』の発射から帰還までの話を聴かせていただきました。始めに計画した気楽なIMとは少し趣が変わり、両講演会は参加者の心に深く訴えるものがあり、感動的なものになりました。懇親会は当然、頭初の企画通り大盛會裡に終了しました。

永い様であり短いAG年ではありましたが、皆様方よりいただいた友情の温かさは一生忘れません。ありがとうございました。

AG退任のことば

グループ10
ガバナー補佐 角 紘 一



思い起こせば2010年9月の第1回ガバナー補佐会議から私のAGとしての仕事が始まりました。(とは言っても当日は私の都合で益川AG幹事が代理出席)その後2012年6月9日が第6回目の会議です。月日の経つのは早いものです。

2011年7月からは担当5クラブへの公式訪問が始まり、それに先立ちAG訪問を行うなど慌ただしかったことを思い出します。AGの役目として諸機会にてロータリーの考え方を学び、RIや地区の方針を学び、それを各クラブに伝え、クラブからの質問や意見、要望を地区事務所に正確な報告をすることに専念しました。

また、数回の「地区チーム研修セミナー」においてディスカッションの進行役などを経験しました。はじめは「この先どこまで深み(?)に入り込むのだろうか」などと心配したものです。所属クラブの面目を考えると「とにかくやるしかない。毎年のAGは同じ思いをしているはずだ」と自分に言い聞かせたものでした。しかし、AGとしての動きを続けるに連れて楽しさも感じ始

めました。同僚AG諸氏とはもちろんのこと、田村ガバナーをはじめ地区役員の皆さんや各クラブの会長・会員の方々と親しくなるに連れてこの感じがますます強くなりました。クラブ訪問の経験が少なかった私にとって他クラブの例会の設営、その進行方法や役割分担をはじめ、報告されるクラブの活動内容などに目新しいことが随所にありました。そのうちで「これは」と思うものを次年度以降の府中RCに取り入れるように働きかけています。さらにGSE受け入れに際してはグループ10と11の各クラブには大変お世話になりました。準備や実施の段階ではロータリーの友情を感じることが多々ありました。この思いが最高潮になったのはIMの時でした。合同開催を担当する福山北RCと府中RCとの打合せの会議では喧々諤々、時には感情的な場面もありましたが、これもIM当日が成功裡に終ると同時に全てが氷解しました。5年毎の合同開催ですが、今回もこれにより両クラブの親密度はさらに向上したと確信しました。間もなく私のAGの任期が終るこの頃は、出会えたひとりひとりのお顔が目につかびます。私の人生的一幕に登場していただいた方々との出会いに感謝しながら改めてお礼を申し上げます。ありがとうございました。

1年を振り返って

グループ11 佐藤 忠彦
ガバナー補佐

新緑が野山の木々を覆い始めると天から多量の雨が降って、梅雨を迎える。新芽に雨が注がれて清々しさを一段と発揮する。まもなく初夏の訪れである。第2710地区のガバナー補佐の役目を受けて1年。終点が見えてきた。思えば昨年の初夏から、ガバナー補佐としての務めが始まった。

この1年を振り返るといくつかの大きな事業、節目があった。一つ目は、GSEの受け入れである。どここのクラブへ割当てすべきかを迷う。負担のある依頼にも関わらず、快く引き受けてもらえた。経費面での工夫やGSEメンバーに気持ちよく過ごしてもらえよう、各クラブでスケジュールを検討、無事に事業を終了することができた。

二つ目は、グループ内クラブの訪問である。初めての訪問するクラブも多く、緊張をする反面、それぞれに特徴があり、運営面でも学ぶことが多かった。勝手知ったるわがクラブの例会が、これまで以

上に楽しいと思えたことも、また事実である。ガバナー補佐の役得であろう。

三つ目は、IMへの取り組みである。グループ10と共同で「認知症」をテーマに開催した。例年とは異なったテーマとなったが、ロータリアンであると同時に自分自身も老人の域に入りつつあるため現実的な問題でもあった。準備段階で失敗や段取りの悪さもあり、自らが認知症にかかっているのではないかと不安にもなった。しかし、多くの人の協力を得ながら「一定の評価を得ることができたのではないかと」、前向きに考えている。このようなポジティブシンキングも、認知症の予防としたい。IMの成果を多くの人達へ広報するという課題も、クラブがスポンサーとなったFM放送でクリアすることができた。

多忙で負担のあった1年間ではあったが、よい経験であったと今となっては喜んでいる。また、補佐幹事をはじめ多くの人たちの奉仕の精神と協力があっての1年であることを感じている。感謝の気持ちを持ち、今後もロータリアンであり続けたい。

ガバナー補佐退任の挨拶

グループ12 中川 筆之
ガバナー補佐

早いもので昨年の7月1日にスタートしました補佐就任年度が終わろうとしています。まさに光陰矢のごとしの一言です。振り返ってみますと一昨年の7月頃だったと思いますが当時のガバナー補佐から連絡が有り『次年度は三次クラブからガバナー補佐を出す番だから早めに入選をして地区事務局に報告するように』との事。程なくして地区事務局より7月1日付のメールで三次クラブ宛に『ガバナー補佐候補者推薦の御願い』が届きました。それを見ますと文書付記の部分にガバナー補佐選考基準の記述があり、[ガバナー補佐は会長経験者でなければならない]と言う縛りがありました。当時会長職の私は早速会長経験者の方々に[歴代会長会議開催]の連絡を出し会議を招集しました。ところが集まっていた会長経験者はたったの9人でした。それもそのはず、その年のガバナーは三次クラブの前田茂会員で代表幹事とか随行幹事や地区委員として主だったメンバーは全て地区委員のポストを持っていてとても三次クラブには手が回らないとの事。かかる状況であるので私が補佐を受け、ということで本日に至っています。

9月4日の第一回ガバナー補佐会議を皮切りに厳しい補佐のトレーニングが始まりました。特にRLIは想像を超えるもので補佐エレクト同士、認識を共有し(ガンパロー)と思

いを一にしました。

その後、補佐の会議とRLIのトレーニングは別々に実施されましたが我々は一つのものと思いを抜くことなく最後までやりとうしました。

さて、本年度が始まり早速地区内のクラブにあいさつ回りが事始。

補佐幹事の前裁きの良さでスムーズに事が進み順調に行事を消化することが出来ました。最大の難関はGSEの受け入れです。先の派遣で地区内の三次中央クラブの小根森直子会員がチームリーダーとして行っており今度はこちらが受け入れる番です。補佐幹事の進行で5回会議を重ねG-12は全てホームステイで受け入れることに決定しました。広島空港までの迎えと次クラブへの送り届けには庄原クラブ会員の大型バスの無償提供を頂き何とか無事に終わりました。協力いただきましたロータリアンの皆さんに感謝、感謝!です。

前回のガバナー月信にも載りましたが、インターシティミーティング(IM)もG-12 5クラブ皆様のご理解とご協力があってこそその盛会裏の開催でした。心からお礼申します。

この一年本当に良い経験をさせていただきましたし、また改めてロータリーを考える機会にもなりました。皆さんも機会がありましたら是非補佐を経験されることをお勧めします。ありがとうございました、と念じつつペンを置きます。

地区クラブ管理運営委員会報告とお礼

クラブ管理運営委員会
委員長

村岡 恭行



ロータリーは「奉仕の理想」のもと、例会に出席しロータリー活動に参加することから始まります。そして会員の維持と新会員の勧誘を図りクラブを更に発展させて行く為には、クラブ自体を魅力ある、生き生きとしたクラブへと絶えず変えて組織の活性化を進めることが重要です。田村年度は、CLPを導入・研究することに重点を置きました。CLPの目的は、クラブを長期的に発展させ、活性化を図って行くことにあります。

この1年をアンケート集計すると、CLPの導入率は93%に上がった、会員増に効果が現れた、奉仕プロジェクトが効果的に取組み易くなりその実施が

出来た、ロータリー財団の理解と支援について効果が発揮出来た、1クラブ当りの研修リーダー数も増えて意識の向上と指導者育成に効果が現れた、などの結果が出ました。CLP導入がクラブの強化・活性化に繋がったとは必ずしも言えないという見方があるものの、総合的に判断すれば、「CLPを導入して良かった」との結論を得られたと確信しております。

CLPの導入や研究そしてその活用は、「効果的なクラブ運営」のために大切であり、非常に重要なことであると思います。

1年間ご協力ありがとうございました。

2011-2012年度広報委員会の動き

広報・IT委員会
委員長

廣 實 厚 夫



2011-2012年度の一年を振り返ったときに、いくつかのエポックメイキングなことが有りました。1、月信の簡素化とそれにとまうHPの改変。2、YouTube等のビデオコンテンツの導入。3、Facebookの促進と地区ページの立ち上げです。いずれもITに関連した事で、若干先走った感はありますが、RIの要請もその方向に向かっており、今後さらに重要になってくる分野であると考えています。また、地区協議会では岡田幹矢PGに「ロータリーにおける基本的な広報の考え方」という演題で大変意義のあるお話をいただき

充実した分代会とすることができました。2012年1月8日～31日にかけては、広島東ロータリークラブさんの広報補助金を使つての事業。中国放送・テレビ山口での15秒CMが実施され、大きな反響を呼びました。振り返ると、あつと言う間の一年でありましたが、岡田幹矢カウンセラーのご尽力をはじめ、広報委員会メンバーの皆様、月信メンバーの皆様のお力で広報委員会にとっても、私自身にとっても素晴らしい一年であったと思います。

この場を借りて、感謝の意をのべさせていただきますと思います。

本当にありがとうございました。

会員組織委員会報告とお礼

会員組織委員会
委員長

市 川 英 助



11-12年度会員組織委員会地区目標は下記の通りです。

- ・3年計画で(10年～13年)純増3%
- ・各クラブ1名以上の純増
- ・女性会員・45歳以下の会員増強

掲げた目標が実現できなければ、単に絵に描いた餅に終わってしまいますが、この目標実現が如何に厳しいものかを、徐々に思い知らされることになりました。先ず、12年間連続会員減少という記録をストップさせるべき、1名でも増となるように取り組んでまいりました。

前年度(10-11年度)を見ると、年度替わり直前まで60余名の増を数えながら、新年度は44名マイナスからのスタートとなりました。会員数プラスで新体制にリレーするには年度末100名の会員増が必要です。今年度は現時点(4月末)で58名の増(入

会250名、退会192名)と言う数字ですが、このままでは不名誉な記録のストップどころか、更新する結果に終わりそうです。

《各クラブでこれからも取り組んで頂きたい項目として》
・ロータリーバッヂを例会だけでなく、四六時中ロータリアンとして着用。

・各委員長・委員の名刺作成。(パソコンを利用すれば低コストで簡単に作成出来ます。)

・他地区クラブとのネットワークづくりの強化。

・クラブ内会員相互の挨拶、声掛けの徹底。

新規会員獲得(外部から内への人の移動)、退会防止(内部から外への人の移動)、そして会員増強に妙薬はありませんが、関係者の皆様方には最後まで熱い気持ちを持ち続けて頂きありがとうございました。ご協力を心よりお礼申し上げます。

1年を振り返って

奉仕プロジェクト委員会
委員長

小野 悟



地区奉仕プロジェクト委員長を任命頂き、第2710地区に対しての経験、情報知識の全くない私にこんな大役がと又、地区大会副実行委員長として式典の責任者も断れない人からのお願いに受けてしまいました。

奉仕プロジェクトの委員長と、地区大会式典の委員長の両方を兼務した人が過去この第2710地区のロータリー-の歴史にあったのでしょうか。もし初めてであったなら表彰状を頂きたいものです。しかし気持ちは90%以上地区大会のことで一杯で、ほとんどこの奉仕プロジェクトの委員長としての自覚も責任もなかったような気がします。本当に委員会の皆様には大変なご迷惑をおかけしました。

地区奉仕プロジェクト委員会のメイン事業である地区協議会もパネルディスカッションを取り入れ無事終了することができました。関係者各位の皆様に改めて御礼申し上げます。

ただ、もう少し地区奉仕委員長としての立場、役割、責任を組織的に明確にする必要があるような気がしました。

役は取れましたが、今後ともこの運営には興味と意識をもってこの第2710地区の発展に貢献できたらと思います。

貴重な経験をさせて頂き私自身も少しロータリー-のことが解ったような気がします。

お世話になりました。ありがとうございました。

地区委員会報告と御礼

ロータリー財団委員会
委員長

福田 敏勝



今年度、各種寄付につきましては目標を達成することができ、皆様方のご協力に心より感謝申し上げます。特に2億ドルチャレンジにおきましては、ご無理なお願いを致しまして申し訳なく思っています。その上、ロータリーカードの加入増進にご協力賜り大変ありがとうございました。

財団は、2013年7月より、補助金の申請や使い方が大きく変わります。それによって廃止される事業もできました。当地区として今年度で終わった事業は、財団奨学生と、GSEです。このような素晴らしい事業が2013年度からも継続できるよう願っています。

す。

昨年6月、宮城県石巻市や南三陸、気仙沼等の被災地に田村ガバナーと田村代表幹事に同行して視察に行きました。その後、震災復興担当となり、皆様方のご協力により、石巻には孫兵衛船を寄贈し、養殖用の船を11隻、気仙沼には、ワカメの作業小屋を2か所、仙台南のコットンプロジェクトに協力してトラクターを寄贈することができました。今回の支援は、被災地の皆様が本当に望まれていたことで大変喜んで感謝されていました事をお伝え致します。

1年間ご支援有難うございました。

米山記念奨学委員会報告とお礼

米山記念奨学会
委員長

細田 正躬



2011-2012年度の米山記念奨学会地区委員長の拝命を受け早や2年。当初は私に地区委員長の重席が果たせるか不安の日々でしたが仁田カウンセラー・田村ガバナー・角田前年度委員長のご指導のもとに何とか一年の任期を終える事ができました。

私に執ってこの一年間は大変多忙でしたが有意義な一年でした。就任早々7月には指定校選定委員会、米山奨学生との京都方面の研修旅行、10月には柳井での地区大会、1月新規米山奨学生選定会議、3月米山奨学生歓送会、4月新規奨学生及びカウンセラーのオリエンテーション。

研修旅行での奨学生との交流・親睦・対話、地

区大会では柳井の金魚ちょうちんを真剣に作っていた奨学生の姿がいまも脳裏に残っています。

米山奨学会は発足当時は貧しい人への教育費を支援する奨学会でしたが、最近は日本語がある程度理解でき、近い将来の日本との友好・親善・発展に貢献できる人を支援する奨学会に変化しています。地区ロータリアンの皆様はそのあたりをご理解いただき、今後の米山奨学会へのご支援ご協力よろしくお願いいたします。

あっと言う間の一年間でした。7月より稲葉次年度委員長にバトンタッチいたします。

地区米山奨学会関係者の皆様、地区事務局の方大変お世話になりました。

ロータリー財団ご協力に感謝 多くの方々のご協力に感謝いたします。 2011年7月～2012年5月

アーチランフソサイエティ

福山	天野 肇											
大口寄付者												
吉舎	奥田 卓三		徳山東	弘中 伸寛								
ベネファクター												
下関中央	青木 正夫		周南西	平村 紀夫	広島東	高木 一之	呉東	正岡 一良	福山赤坂	武田 正敏		
萩	原田 利正		徳山	福谷 正道	広島中央	藤村 欣吾	呉東	武安 紘二	松永	稲垣 城史		
宇部	伊藤 隆司		徳山セントラル	藤村 清史	広島城南	松田 文雄	呉南	山本 清	三次	山本 和彦		
宇部西	兼広 三朗		徳山東	河村 州人	広島南	花岡 宏	因島	金山 幸平	三次中央	清水 保子		
防府	井藤 憲彰		岩国	高田 洋美	広島東南	岸本 秀樹	三原	荻路 欣吾	東城	日傳 晶夫		
防府北	山野 貴教		岩国西	益本 雄二	広島西南	山下 哲夫	竹原	吉本 きよ子				
防府南	小山 剛器		柳井西	藤麻 一三	江田島	浜井 貴人	福山	松岡 巖				
山口	河村 和夫		広島	岡本 祐嘉	東広島	島崎 晶子	福山東	坂井 要				
光	兼子 義行		広島安芸	真木 徳美	呉	山村 貞夫	福山丸之内	磯田 和好				

マルチプル・ボール・ハリス・フェロー

長門	梶山 公則	光	河村 幸昌	広島	竹林 守	広島廿日市	河内 正晴	府中	田坂 健爾		
長門	萩 隆宣	徳山	國廣 浩典	広島	細田 信行	広島廿日市	梶田 滋	府中	角 紘一		
下関中央	草野 賢一	徳山セントラル	松田 明	広島	高橋 司	広島廿日市	永井 勝康	府中	児玉 正宏		
下関東	林 孝介	徳山セントラル	村田 文一郎	広島	原田 康夫	広島廿日市	中本 昭文	府中	土井 正名		
下関東	立石 勝	徳山セントラル	津田 廣文	広島	加藤 永史	広島廿日市	渡邊 英晶	府中	信岡 正郎		
下関東	中村 省三	徳山セントラル	原田 正剛	広島東	宇佐川 暢久	広島南	山中 光	府中	中居 睦博		
下関東	河崎 嘉毅	徳山セントラル	松垣 公子	広島東	西垣 克巳	広島南	白井 孝司	府中	岡本 裕治郎		
下関東	活田 敬三	徳山セントラル	八塚 和弘	広島東	大中 恒男	広島南	竹内 徳将	福山	松本 洵子		
下関東	中村 高志	徳山セントラル	山田 和之	広島東	村上 俊二	広島南	蔵田 健吾	福山	日下 真吾		
小野田	高木 謙治	徳山セントラル	南 恵介	広島東	石田 晃司	広島南	三宅 敏文	福山	唐川 正明		
宇部	金子 正己	徳山セントラル	藤村 清史	広島北	高原 宏之	広島西	刀禰 明	福山	松岡 巖		
宇部	河村 秀和	徳山セントラル	西脇 万治	広島北	久保 雅史	広島西	園尾 恵三	福山	藤井 康博		
宇部	橋本 澄男	徳山セントラル	小野 眞嗣	広島北	岩森 茂	広島西	古屋 憲次	福山東	土本 育司		
宇部	東谷 和夫	徳山セントラル	梅本 光紀	広島北	岸本 秀夫	広島西	小島 謙介	福山丸之内	磯田 和好		
宇部西	綿田 敏孝	徳山セントラル	高田 慎二	広島北	福田 拓造	広島西	岡野 賢太郎	福山丸之内	佐藤 裕紀		
防府	林 靖	徳山セントラル	西本 武彦	広島北	武田 学千	広島西	中村 哲朗	鞆の浦	和田 佳之		
防府	田中 信治	徳山セントラル	野田 泰典	広島北	泉 正夫	広島西	日域 昭三	鞆の浦	岡本 一弘		
防府	水津 信之	徳山セントラル	内富 敬厚	広島北	庄子 佳良	東広島	井川 三千男	鞆の浦	原田 隆史		
防府	渋谷 正	徳山セントラル	小林 義知	広島陵北	愛谷 俊治	東広島	鎌田 達	鞆の浦	羽田 靖		
防府	宮田 幸博	徳山セントラル	赤穴 治	広島陵北	安土 義和	呉	藤井 清実	福山北	小野 康平		
防府南	内崎 美智代	徳山東	加茂 孝	広島陵北	井林 孝二	呉	長行事 義人	福山北	松浦 浩		
防府南	深井 修一	徳山東	後藤 幸夫	広島陵北	今田 正敏	呉	明神 博	福山北	藤井 徳行		
山口	中野 栄吉	岩国	高田 洋美	広島陵北	井口 久洋	呉東	朝日 昇栄	福山北	大福 浩文		
山口	松田 康義	岩国中央	高橋 紳二	広島陵北	川中 敬三	呉東	出崎 智規	福山北	佐藤 大三		
山口県央	浜本 史明	岩国中央	宗近 敏之	広島陵北	木本 薫	呉東	石田 正明	福山南	廣安 尚典		
山口南	中原 正範	岩国中央	吉良 昭治	広島陵北	小林 康起	呉東	原 一郎	福山南	池田 一則		
山口南	松田 範和	岩国中央	安田 年光	広島陵北	久保 弘睦	呉南	海生 俊史	福山南	金子 克也		
山口南	神徳 翁甫	岩国中央	中村 義行	広島陵北	串井 武憲	呉南	織立 千明	福山南	木村 治雄		
山口南	秋本 幸夫	岩国中央	藤本 治道	広島陵北	森川 和彦	呉南	宇都宮 昭憲	福山南	北野 純寿		
山口南	石丸 宰輔	岩国中央	油屋 正章	広島陵北	信原 弘	呉南	原 豊	福山南	小林 敏彦		
山口南	伊藤 健生	岩国中央	藤中 秀幸	広島陵北	小川 嘉彦	西条	菅生 一光	福山南	三吉 孝治		
山口南	大庭 達敏	岩国中央	安本 政人	広島陵北	大旗 健	西条	河野 泰治	福山西	岡部 徳雄		
山口南	大隅 洋三	岩国西	西村 栄時	広島陵北	田中 照章	三原	出田 啓治	松永	内海 宣能		
光	平田 万三志	岩国西	川畑 道子	広島陵北	渡部 邦昭	竹原	佐藤 守幸	松永	岡田 博次		
光	海田 和幸	柳井	富田 稔	広島陵北	南條 泰	府中	日野 元	松永	岡本 千秋		
光	砂本 光治	柳井西	海田 博文	広島中央	緒方 俊平	府中	益川 弘	三次中央	町里 文孝		
光	龍角 信夫	柳井西	秋田 京子	広島中央	迫田 勝明	府中	岡崎 勝次	三次中央	平田 博紀		
光	和田 巧	広島	廣谷 清	広島中央	吉川 修平	府中	平 克巳	三次中央	沈 勝義		

ボール・ハリス・フェロー

長門	市岡 貴典	徳山セントラル	宇野 宏	広島北	加藤 新三郎	呉	増岡 真一	鞆の浦	縄雅 博真		
下関	吉岡 徳人	徳山セントラル	長尾 一郎	広島陵北	大内 稔康	呉東	小松 博	鞆の浦	掛谷 博志		
下関中央	川崎 啓司	徳山セントラル	阿武 一治	広島陵北	竹末 園治	呉南	久保 則昭	福山赤坂	徳永 雅俊		
下関東	佐藤 武	徳山セントラル	藤田 和之	広島中央	吉川 修平	広島空港	近藤 一也	福山赤坂	谷口 宏樹		
下関東	中嶋 伸	徳山セントラル	羽野 公一郎	広島中央	平松 恵一	因島	濱本 敏治	福山南	藤井 敏博		
下関西	井上 正明	徳山セントラル	小田 正幸	広島廿日市	近藤 英昭	尾道東	半田 光行	福山南	小山 卓志		
小野田	畑 善高	徳山セントラル	赤穴 治	広島城南	沖本 範文	瀬戸田	古賀 秀彦	福山南	西谷 幸久		
宇部	田中 敏夫	徳山セントラル	森次 龍夫	広島東南	佐々木 誠	竹原	荒谷 隆文	福山南	田和 純一		
宇部	藤井 良康	徳山セントラル	金織 俊弘	広島東南	胡 定晃	府中	武田 直樹	松永	石井 元		
宇部	西村 滋生	徳山セントラル	高屋 利男	広島東南	君島 龍輝	府中	中山 義博	松永	佐藤 文洋		
宇部	山崎 和之	徳山セントラル	山本 佳宏	広島西南	俵 雅之	府中	真田 洋平	松永	山本 哲士		
防府	金田 練二郎	徳山セントラル	岩本 英樹	広島西南	仲田 淳嗣	福山丸之内	藤井 博一	三次	小根森 元		
防府	澤田 健規	徳山セントラル	上田 憲男	広島西南	末廣 浩一郎	福山丸之内	後藤 睦夫	三次	野村 弘美		
山口	藤井 伸榮	岩国中央	宮本 民子	広島西	土井 英幹	福山丸之内	浜田 雅文	三次	谷岡 礼子		
山口県央	藤田 育夫	岩国中央	稲田屋 節生	広島西	梶本 政明	福山丸之内	猪原 清	三次	山下 さと子		
山口県央	松尾 昭夫	岩国中央	菊重 隆之	広島西	小橋 敏幸	福山丸之内	笹井 康史	三次	今澤 稔子		
山口南	森本 耕介	岩国中央	瀬土 照章	広島西	木本 弘三	福山丸之内	佐藤 邦彦	三次	藤谷 佳子		
山口南	入江 幸江	岩国中央	都志見 格	東広島 21	山名 浩司	福山丸之内	竹本 雅雄	三次	前田 司保美		
山口南	馬越 幸介	岩国中央	山田 輝城	東広島 21	奥谷 求	福山丸之内	田村 元一	三次	加藤 勝文		
光	嶋 正経	岩国中央	柳井 卓正	東広島 21	村瀬 施蓉	福山丸之内	渡辺 賢司	三次	青木 貴央		
光	秋野 哲範	岩国中央	森本 洋一	東広島 21	松岡 茂	福山丸之内	吉永 舞	三次中央	角谷 俊典		
徳山セントラル	南 恵介	柳井	清水 秀樹	東広島 21	三宅 秀信	鞆の浦	津田 悟	三次中央	平田 和弘		
徳山セントラル	藤村 清史	柳井西	沼田 和久	東広島 21	上坂 至	鞆の浦	宇田 宏之	三次中央	洲内 久美子		
徳山セントラル	高田 慎二	広島	若林 伸一	東広島 21	財満 賢二	鞆の浦	佐藤 広明	三次中央	中島 清祐		
徳山セントラル	内富 敬厚	広島	佐藤 悟朗	東広島 21	今谷 哲也	鞆の浦	坂本 致孝	三次中央	中重 俊二		
徳山セントラル	小林 義知	広島	桐原 真一郎	東広島 21	古本 泰司	鞆の浦	縄雅 和典	庄原	森本 哲治		
徳山セントラル	川戸 大輔	広島安佐	松岡 與吉								



クラブ別ロータリー財団寄付状況

(2011/7/1~12/5/31)

クラブ順

G	クラブ名	1人当たり	年次寄付	使途指定寄付	恒久基金	合計
1	長 門	\$141.11	\$4,092.24	\$0.00	\$0.00	\$4,092.24
	下 関	\$85.17	\$4,088.27	\$787.33	\$0.00	\$4,875.60
	下関中央	\$66.67	\$2,000.00	\$1,216.00	\$1,000.00	\$4,216.00
	下関東	\$88.15	\$3,966.90	\$1,350.72	\$0.00	\$5,317.62
	下関北	\$92.38	\$3,972.46	\$1,927.05	\$0.00	\$5,899.51
	下関西	\$82.09	\$3,037.32	\$0.00	\$0.00	\$3,037.32
	油谷湾	\$110.00	\$1,540.00	\$840.00	\$0.00	\$2,380.00
2	萩	\$117.86	\$6,600.00	\$810.00	\$1,000.00	\$8,410.00
	萩 東	\$10.00	\$250.00	\$375.00	\$0.00	\$625.00
	美 祢	\$38.46	\$1,000.00	\$0.00	\$0.00	\$1,000.00
	小野田	\$72.34	\$3,400.00	\$0.00	\$0.00	\$3,400.00
	宇 部	\$153.85	\$8,000.00	\$795.00	\$2,000.00	\$10,795.00
	宇部東	\$32.74	\$720.37	\$105.00	\$0.00	\$825.37
	宇部西	\$0.78	\$40.00	\$0.00	\$1,000.00	\$1,040.00
3	防 府	\$67.80	\$4,000.00	\$365.85	\$1,000.00	\$5,365.85
	防府北	\$12.81	\$256.25	\$1,200.00	\$1,025.00	\$2,481.25
	防府南	\$122.13	\$3,541.63	\$900.00	\$1,025.00	\$5,466.63
	山 口	\$186.41	\$9,879.71	\$2,501.92	\$1,000.00	\$13,381.63
	山口中央	\$100.00	\$900.00	\$0.00	\$0.00	\$900.00
	山口県央	\$133.24	\$4,396.83	\$1,100.00	\$0.00	\$5,496.83
	山口南	\$120.00	\$4,440.00	\$555.00	\$0.00	\$4,995.00
4	光	\$126.22	\$6,185.00	\$1,730.89	\$1,000.00	\$8,915.89
	周南西	\$121.50	\$4,860.00	\$2,000.00	\$1,000.00	\$7,860.00
	徳 山	\$143.41	\$5,880.00	\$675.00	\$1,000.00	\$7,555.00
	徳山セントラル	\$124.43	\$3,484.00	\$2,000.00	\$1,000.00	\$6,484.00
	徳山東	\$136.22	\$6,675.00	\$735.00	\$26,384.61	\$33,794.61
5	岩 国	\$27.30	\$1,665.00	\$1,600.00	\$1,000.00	\$4,265.00
	岩国中央	\$0.00	\$0.00	\$8,500.00	\$0.00	\$8,500.00
	岩国西	\$87.35	\$5,153.85	\$900.00	\$1,000.00	\$7,053.85
	柳 井	\$181.62	\$5,085.38	\$960.00	\$0.00	\$6,045.38
	柳井西	\$209.00	\$6,061.00	\$540.41	\$1,000.00	\$7,601.41
6	広 島	\$153.14	\$17,917.75	\$2,862.98	\$1,000.00	\$21,780.73
	広島安芸	\$122.14	\$5,007.62	\$1,076.88	\$1,000.00	\$7,084.50
	広島安佐	\$247.50	\$4,950.00	\$536.72	\$0.00	\$5,486.72
	広島東	\$157.53	\$14,020.15	\$3,261.54	\$1,000.00	\$18,281.69
	広島北	\$202.43	\$15,587.05	\$1,280.00	\$0.00	\$16,867.05
	広島陵北	\$169.49	\$6,610.00	\$1,155.00	\$0.00	\$7,765.00
	大 竹	\$0.00	\$0.00	\$2,015.00	\$0.00	\$2,015.00

G	クラブ名	1人当たり	年次寄付	使途指定寄付	恒久基金	合計
7	広島中央	\$99.88	\$5,793.28	\$1,282.05	\$1,000.00	\$8,075.33
	広島廿日市	\$118.24	\$4,020.00	\$1,035.00	\$0.00	\$5,055.00
	広島城南	\$151.82	\$6,680.00	\$765.00	\$1,000.00	\$8,445.00
	広島南	\$126.98	\$10,920.00	\$13,772.00	\$1,000.00	\$25,692.00
	広島東南	\$128.56	\$11,442.24	\$1,380.00	\$900.00	\$13,722.24
	広島西南	\$123.25	\$7,765.00	\$960.00	\$1,000.00	\$9,725.00
	広島西	\$146.10	\$11,687.93	\$4,231.73	\$1,800.00	\$17,719.66
8	江田島	\$0.00	\$0.00	\$641.03	\$1,000.00	\$1,641.03
	東広島	\$89.08	\$2,850.71	\$1,550.00	\$1,000.00	\$5,400.71
	東広島21	\$303.67	\$5,769.75	\$360.00	\$0.00	\$6,129.75
	呉	\$104.22	\$7,295.09	\$2,410.00	\$1,000.00	\$10,705.09
	呉 東	\$95.63	\$3,060.00	\$813.00	\$2,000.00	\$5,873.00
	呉 南	\$122.29	\$5,870.00	\$1,000.00	\$1,000.00	\$7,870.00
	西 条	\$188.81	\$9,629.39	\$8,981.00	\$0.00	\$18,610.39
9	広島空港	\$117.58	\$2,822.00	\$1,027.00	\$0.00	\$3,849.00
	因 島	\$134.62	\$3,500.00	\$405.00	\$1,000.00	\$4,905.00
	三 原	\$81.34	\$5,205.85	\$975.00	\$1,000.00	\$7,180.85
	尾 道	\$11.43	\$800.00	\$3,150.00	\$0.00	\$3,950.00
	尾道東	\$17.86	\$1,000.00	\$0.00	\$0.00	\$1,000.00
	瀬戸田	\$95.45	\$1,050.00	\$660.00	\$0.00	\$1,710.00
	竹 原	\$115.66	\$4,047.98	\$711.54	\$1,000.00	\$5,759.52
10	府 中	\$130.75	\$4,576.40	\$3,216.96	\$0.00	\$7,793.36
	福 山	\$181.64	\$14,168.00	\$0.00	\$221,863.21	\$236,031.21
	福山東	\$122.35	\$6,240.00	\$1,183.88	\$1,120.00	\$8,543.88
	福山丸之内	\$123.33	\$4,440.00	\$555.00	\$1,000.00	\$5,995.00
	鞆の浦	\$141.83	\$4,538.61	\$637.01	\$0.00	\$5,175.62
	福山赤坂	\$38.00	\$1,596.15	\$3,519.23	\$1,000.00	\$6,115.38
	福山北	\$110.43	\$5,080.00	\$0.00	\$1,000.00	\$6,080.00
11	福山南	\$126.00	\$7,560.00	\$1,632.48	\$0.00	\$9,192.48
	福山西	\$105.81	\$4,444.10	\$675.00	\$0.00	\$5,119.10
	松 永	\$117.21	\$5,040.00	\$0.00	\$1,000.00	\$6,040.00
	吉 舍	\$221.99	\$4,217.90	\$285.00	\$0.00	\$4,502.90
	三 次	\$129.10	\$5,163.90	\$525.00	\$1,000.00	\$6,688.90
	三次中央	\$122.12	\$5,984.00	\$1,025.64	\$1,000.00	\$8,009.64
	庄 原	\$56.71	\$2,155.00	\$0.00	\$0.00	\$2,155.00
12	東 城	\$104.21	\$1,980.00	\$282.82	\$1,000.00	\$3,262.82
	合 計		\$367,657.06	\$106,305.66	\$291,117.82	\$765,080.54

米山記念奨学会ご協力に感謝 多くの方々のご協力に感謝いたします。 2011年7月～2012年5月

G	クラブ	氏 名	回数	G	クラブ	氏 名	回数	G	クラブ	氏 名	回数	G	クラブ	氏 名	回数
---	-----	-----	----	---	-----	-----	----	---	-----	-----	----	---	-----	-----	----

米山功労者 (メジャードナー)

6	広島東	筒井數三	35	7	広島東南	仁田一也	18~21	9	三 原	松尾恵輔	10				
6	大 竹	二階堂節男	12	7	広島西	吉田愷忠	15	10	福 山	松本茂太郎	11				

米山功労者 (マルチプル)

1	下関東	吉利用和	9	5	岩国西	八百谷俊昭	2	7	広島西南	根石英行	2	8	西 条	本田逸男	8
1	下関北	紺筋素彦	2	5	岩国西	西村栄時	5	7	広島西	古屋憲次	5	8	西 条	岩井勝利	4
1	下関北	梅本一夫	2	5	柳井西	田村邦夫	3	7	広島西	宮崎栄雄	2	9	三 原	武田啓志	5
2	宇 部	金子正己	2	6	広 島	松田 弘	2	7	広島西	園尾恵三	5	9	竹 原	本庄純夫	2~3
2	宇 部	河野光伸	2	6	広 島	安東善博	2	7	広島西	上野純一	3	10	府 中	三島崇輝	3
2	宇 部	大谷将治	2	6	広 島	信藤 整	3	7	広島西	竹本盛男	5	10	府 中	中西紀男	3
2	宇 部	大谷幸雄	3	6	広島東	斎藤 周	2	8	東広島21	土肥慎二郎	2	10	府 中	平 祐介	3
2	宇部西	原田健策	4	6	広島東	大下省造	2	8	呉	藤井清実	4	10	福 山	天野 肇	9
3	防 府	羽嶋秀一	2	6	広島東	石田晃司	6	8	呉	堀口勝哉	6	10	福 山	伊藤泰昭	6
3	防 府	家本哲夫	3	6	広島北	高原宏之	6	8	呉 東	石田正明	3	10	福 山	日下真吾	2
3	防 府	倉員謙作	2	6	広島北	山下正司	2	8	呉 東	朝日昇栄	2	10	福 山	松岡 巖	9
3	防 府	中谷 泰	2	6	広島北	水野 勝	2	8	呉 南	古本幸三	2	10	福 山	松本洵子	8
3	防府南	中村元彦	3	6	広島北	岡崎陽一	4	8	呉 南	海生俊史	5	10	福 山	豊田國弘	4
3	防府南	門田晴善	2	6	広島陵北	下田敬三	2	8	呉 南	宇都宮昭憲	3	10	福 山	唐川正明	3
3	防府南	小山剛器	4	6	広島陵北	石川貴与和	6	8	呉 南	山本 清	2	10	福山東	越智滋幸	2
3	山 口	河本善邦	2	7	広島廿日市	梶田 滋	3	8	西 条	廣幡勝祐	3	10	福山丸之内	宮地治夫	2
3	山 口	藤村民三	2	7	広島廿日市	河内正晴	3	8	西 条	平賀弥泉	3	10	鞆の浦	津田 悟	2
3	山口県央	木原 寛	4	7	広島城南	印藤清也	2	8	西 条	佐々木正博	3	11	福山北	藤井好夫	3
3	山口南	入交知則	4	7	広島南	竹内徳将	3	8	西 条	寺川 清	3	11	福山北	小野隆平	6
4	光	平田万三志	2	7	広島東南	山口高明	4	8	西 条	宇治木三太郎	6	11	福山西	尾熊孝典	3
4	周南西	重高正博	2	7	広島東南	要田昭治	3	8	西 条	上田裕子	3	11	福山西	小田宗市	3
4	徳山東	高橋清水	3	7	広島東南	神辺眞之	3	8	西 条	山田謙慈	3	11	福山西	高尾英士	3
4	徳山東	神田忠二郎	6	7	広島東南	温泉川梅代	4	8	西 条	高橋宏幸	6	12	三次中央	平田博紀	4

米山功労者

1	下関東	河崎嘉毅		6	広 島	佐藤悟朗		7	広島東南	久保河内豊		10	福山丸之内	宇田隆芳	
1	下関東	中村高志		6	広 島	若林伸一		7	広島東南	脇舛賢治		10	福山丸之内	磯田和好	
1	下関東	上野宗則		6	広 島	川本一之		7	広島西南	室崎雅宣		10	福山丸之内	後藤道幸	
1	下関東	木下 稔		6	広 島	永野正雄		7	広島西	松岡幹太郎		10	鞆の浦	掛谷博志	
1	下関西	井上正明		6	広 島	角廣 勲		7	広島西	前橋 寛		11	福山赤坂	谷原直人	
2	萩	仲子 進		6	広島東	古屋嘉嗣		7	広島西	土井英幹		11	福山北	西川隆夫	
2	萩	八木田眞光		6	広島東	榎本暢之		8	呉	神垣和典		11	福山北	児玉裕太	
3	山口県央	宇佐川聡		6	広島北	中根弘幸		8	呉	三宅信一郎		11	福山西	岡部徳雄	
3	山口南	入江幸江		6	広島北	石井清司		8	呉	長行事義人		11	松 永	大村秀樹	
4	光	松原眞喜雄		6	広島北	小田基治		9	竹 原	下山生修		11	松 永	小川一佳	
4	光	久保田肇		6	広島北	神農洪明		9	竹 原	大田嘉弘		11	松 永	山本哲士	
5	岩国西	川畑道子		7	広島廿日市	有田晴好		10	府 中	内海正之		12	吉 舎	三浦誠司	
5	岩国西	吉岡達生		7	広島廿日市	久保田幸恵		10	福山東	金光勝己		12	三 次	小田大治	
5	岩国西	村重保則		7	広島廿日市	中井克洋		10	福山東	成末肇士		12	三次中央	大井睦子	
5	岩国西	米重慶親		7	広島南	嶋根修三		10	福山東	卜部文男		12	三次中央	谷本茂美	
5	岩国西	清永純三		7	広島南	中本俊之		10	福山東	山崎欣亮		12	庄 原	福歳年行	
5	岩国西	沖村和也		7	広島東南	村上賢一									

米山功労クラブ

1	下 関	14	4	光	9	7	広島廿日市	6	10	福 山	32
1	下 関 東	18	4	徳 山 東	20	7	広島東南	49~50	10	福 山 東	15
1	下 関 北	14	5	岩 国 西	10	7	広島西南	20	10	福山丸之内	4
2	萩	10	6	広 島	39	7	広 島 西	34	10	鞆 の 浦	8
2	宇 部 東	3	6	広 島 東	38	8	西 条	28	11	福山赤坂	3
3	防 府 南	7	6	広 島 北	38	9	三 原	15	11	福 山 北	10
3	山 口	18	6	広島陵北	16	9	竹 原	7	11	福 山 西	11

米山功労法人

6	広 島	(株)不二ビルサービス	岩附孝次	1	9	竹 原	三幸食品工業株式会社	佐藤守幸	1
---	-----	-------------	------	---	---	-----	------------	------	---



米山記念奨学会寄付納入明細表

2012年 05月31日現在

(単位:円)

G	クラブ名	普通寄付金 単価(年額)	2011/07月-2012/05月		
		普通寄付金	特別寄付金	合 計	
1	長 門	4,000	122,000	0	122,000
	下 関	3,000	145,500	188,000	333,500
	下関中央	2,000	60,000	0	60,000
	下関東	2,000	93,000	573,745	666,745
	下関北	3,000	127,500	710,000	837,500
	下関西	4,200	157,500	100,000	257,500
	油谷湾	5,000	70,000	0	70,000
2	萩	5,000	277,500	560,000	837,500
	萩 東	1,000	25,000	10,000	35,000
	美 祢	4,000	116,000	58,000	174,000
	小野田	2,000	94,000	0	94,000
	宇 部	2,000	106,000	565,000	671,000
	宇部東	2,000	44,000	68,000	112,000
	宇部西	5,000	257,500	100,000	357,500
3	防 府	4,000	236,000	270,000	506,000
	防府北	2,000	41,000	123,000	164,000
	防府南	3,000	90,000	496,000	586,000
	山 口	5,000	265,000	375,000	640,000
	山口中央	8,000	72,000	0	72,000
	山口県央	2,000	69,000	426,500	495,500
	山口南	5,000	187,500	377,000	564,500
4	光	5,000	242,500	280,000	522,500
	周南西	6,000	246,000	100,000	346,000
	徳 山	4,000	174,000	0	174,000
	徳山セントラル	5,000	140,000	0	140,000
5	徳山東	2,000	102,000	765,000	867,000
	岩 国	5,000	307,500	160,000	467,500
	岩国中央	4,000	162,000	0	162,000
	岩国西	5,000	292,500	750,000	1,042,500
	柳 井	8,000	252,000	0	252,000
6	柳井西	7,000	213,500	128,100	341,600
	広 島	10,000	1,190,000	1,385,000	2,575,000
	広島安芸	3,000	132,000	0	132,000
	広島安佐	3,000	63,000	36,000	99,000
	広島東	6,000	546,000	1,084,225	1,630,225
	広島北	4,000	332,000	1,319,015	1,651,015
	広島陵北	3,000	117,000	208,000	325,000
	大 竹	7,000	224,000	100,000	324,000

G	クラブ名	普通寄付金 単価(年額)	2011/07月-2012/05月		
		普通寄付金	特別寄付金	合 計	
7	広島中央	3,500	204,750	0	204,750
	広島廿日市	4,000	138,000	500,000	638,000
	広島城南	6,000	306,000	390,000	696,000
	広島南	5,000	455,000	420,000	875,000
	広島東南	5,000	467,500	1,755,940	2,223,440
	広島西南	4,000	264,000	325,000	589,000
	広島西	4,000	336,000	1,442,000	1,778,000
8	江田島	3,000	54,000	0	54,000
	東広島	2,000	62,000	345,000	407,000
	東広島21	3,000	60,000	100,000	160,000
	呉	8,000	560,000	657,000	1,217,000
	呉 東	4,000	126,000	367,000	493,000
	呉 南	6,000	294,000	520,000	814,000
	西 条	6,000	312,000	649,000	961,000
9	広島空港	5,000	122,500	0	122,500
	因 島	3,000	81,000	0	81,000
	三 原	4,000	256,000	280,000	536,000
	尾 道	3,000	213,000	0	213,000
	尾道東	3,000	166,500	0	166,500
	瀬戸田	8,000	84,000	0	84,000
	竹 原	4,000	140,000	1,040,000	1,180,000
10	府 中	1,000	35,500	602,000	637,500
	福 山	8,000	624,000	800,000	1,424,000
	福山東	3,000	157,500	802,000	959,500
	福山丸之内	6,000	219,000	370,000	589,000
	鞆の浦	1,000	32,000	504,833	536,833
	福山赤坂	4,000	170,000	884,713	1,054,713
	福山北	5,000	230,000	585,000	815,000
11	福山南	8,000	480,000	0	480,000
	福山西	4,000	178,000	340,000	518,000
	松 永	4,000	178,000	300,000	478,000
	吉 舎	5,000	95,000	100,000	195,000
	三 次	5,000	205,000	20,000	225,000
	三次中央	3,000	148,500	500,000	648,500
	庄 原	2,000	74,000	180,000	254,000
12	東 城	4,000	74,000	0	74,000
	合 計		14,994,750	26,095,071	41,089,821

国際ロータリー第2710地区 2011-2012年度／74RCの会員増減・出席率 2012年5月度

グループ	クラブ名	例会数	出席率(%)		会員数					
			当月	平均	年度初 (7/1)	当 月		本年度		
						末日	内女性	入会者	退会者	増減
グループ1	長 門	4	86.36	84.5	29	33	4	6	2	4
	下 関	4	77.08	84.24	48	48	1	7	7	0
	下関中央	3	89.65	85.87	30	29	5	1	2	-1
	下関東	4	80.49	80.64	45	49	0	6	2	4
	下関北	4	86.9	86.62	43	42	0	2	3	-1
	下関西	4	91.48	91.98	37	40	1	6	3	3
	油谷湾	4	100	100	14	14	0	1	1	0
計			87.42	87.69	246	255	11	29	20	9
グループ2	萩	4	92.6	91.57	56	53	0	3	6	-3
	萩 東	4	98.95	97.77	25	24	0	1	2	-1
	美 祢	4	75	75.61	26	30	1	5	1	4
	小野田	5	84.78	82.34	47	46	0	0	1	-1
	宇 部	4	90.38	86.55	52	53	2	4	3	1
	宇部東	4	80.31	73.87	22	19	3	2	5	-3
	宇部西	4	88.14	88.26	51	52	1	3	2	1
計			87.17	85.14	279	277	7	18	20	-2
グループ3	防 府	4	89.41	89.87	59	59	0	2	2	0
	防府北	3	82.54	85.41	20	21	1	2	1	1
	防府南	4	84.38	87.56	29	32	7	6	3	3
	山 口	4	96.14	95.5	53	55	3	5	3	2
	山口中央	3	100	91	9	8	2	0	1	-1
	山口県央	5	98.89	97.31	33	36	1	4	1	3
	山口南	3	80.69	81.72	35	38	3	4	1	3
計			90.29	89.77	238	249	17	23	12	11
グループ4	光	4	89.25	89.99	49	49	0	2	2	0
	周南西	4	100	100	40	42	3	5	3	2
	徳 山	4	90.29	97.04	41	47	1	9	3	6
	徳山セントラル	4	86.67	90.57	28	30	1	3	1	2
	徳山東	4	96.61	97.59	49	53	0	4	0	4
計			92.56	95.04	207	221	5	23	9	14
グループ5	岩 国	4	84.68	83.81	61	61	0	6	6	0
	岩国中央	4	94.05	92.78	41	40	3	0	1	-1
	岩国西	3	88.99	86.08	59	59	3	4	4	0
	柳 井	4	100	99.58	28	31	2	7	4	3
	柳井西	3	97.61	98.12	29	31	2	2	0	2
計			93.07	92.07	218	222	10	19	15	4
グループ6	広 島	4	98.93	99.47	117	116	1	9	10	-1
	広島安芸	4	98.89	96.92	41	45	2	4	0	4
	広島安佐	4	84.09	90.41	20	22	1	3	1	2
	広島東	4	94.22	95.56	89	88	5	10	11	-1
	広島北	4	98.41	99.39	77	81	0	7	3	4
	広島陵北	4	96.8	97.4	39	39	0	1	1	0
	大 竹	4	86.67	84.53	31	30	0	3	4	-1
計			94	94.81	414	421	9	37	30	7

グループ	クラブ名	例会数	出席率(%)		会員数					
			当月	平均	年度初 (7/1)	当 月		本年度		
						末日	内女性	入会者	退会者	増減
グループ7	広島中央	4	100	99.84	58	55	6	4	7	-3
	広島廿田市	4	91.21	93.73	34	37	1	3	0	3
	広島城南	3	98.07	98.74	44	52	1	8	0	8
	広島南	3	98.43	98.7	86	90	0	7	3	4
	広島東南	4	100	100	89	84	8	8	13	-5
	広島西南	4	100	100	63	64	4	5	4	1
	広島西	3	100	100	80	83	0	6	3	3
計			98.24	98.72	454	465	20	41	30	11
グループ8	江田島	4	95.84	92.19	18	18	0	2	2	0
	東広島	4	96.67	97.56	32	30	2	0	2	-2
	東広島21	4	88.29	88.66	19	19	4	1	1	0
	呉	4	96.19	94.56	70	72	0	6	4	2
	呉 東	4	89.17	92.13	32	32	0	1	1	0
	呉 南	5	84.44	90.04	48	54	4	6	0	6
	西 条	4	95.84	98.5	51	48	1	5	8	-3
計			92.35	93.38	270	273	11	21	18	3
グループ9	広島空港	4	86	81.88	24	25	3	3	2	1
	因 島	4	86.32	84.88	26	24	1	1	3	-2
	三 原	4	91.72	90.56	64	63	2	5	6	-1
	尾 道	3	84.01	83.94	70	71	2	3	2	1
	尾道東	4	91.11	88.17	56	54	1	0	2	-2
	瀬戸田	3	90	90.49	11	10	0	0	1	-1
	竹 原	4	86.8	91.9	35	35	3	2	2	0
計			87.99	87.4	286	282	12	14	18	-4
グループ10	府 中	3	88.89	87.88	36	34	0	1	3	-2
	福 山	4	94.07	92.08	78	78	0	14	14	0
	福山東	4	89	90.11	51	51	0	3	3	0
	福山丸之内	4	73.55	87.06	36	37	1	1	0	1
	鞆の浦	4	77.82	87.26	32	32	0	1	1	0
計			84.67	88.88	233	232	1	20	21	-1
グループ11	福山赤坂	4	86.88	82.05	42	43	3	3	2	1
	福山北	3	98.58	97.79	46	47	0	2	1	1
	福山南	3	85.63	89.11	60	59	1	3	4	-1
	福山西	4	91.28	90.7	42	43	4	3	2	1
	松 永	3	90.91	90.27	43	45	1	3	1	2
計			90.66	89.98	233	237	9	14	10	4
グループ12	吉 舎	5	96.25	94.17	19	17	0	0	2	-2
	三 次	4	81.71	83.01	40	41	0	3	2	1
	三次中央	4	95.83	94.31	49	47	7	1	3	-2
	庄 原	4	95.26	90.64	38	37	4	2	3	-1
	東 城	5	74.73	78.1	19	19	1	1	1	0
計			88.76	88.05	165	161	12	7	11	-4
2710地区計			90.53	90.77	3243	3295	124	266	214	52

新 会 員 紹 介

(順不同)



伊豆元 準
下関西RC
2012年4月11日
水産加工業



住吉 敏幸
下関西RC
2012年5月30日
生命保険



金重 悟
防府北RC
2012年5月13日
地方銀行



宮島 裕
周南西RC
2012年5月15日
警備



小池 秀明
徳山RC
2012年5月10日
生命保険



岩本 昌樹
徳山東RC
2012年3月14日
特別養護老人ホーム



高瀬 敏
岩国RC
2012年4月26日
合成繊維品製造



廣重 徳久
岩国RC
2012年4月26日
化学繊維製造



栗木 正隆
岩国RC
2012年5月24日
証券



増田 秀夫
広島東南RC
2012年5月7日
総合商社



川品 浩司
西条RC
2012年4月12日
信用金庫



小嶋 泰紀
西条RC
2012年4月12日
銀行



筒井信一郎
西条RC
2012年4月26日
信用金庫



小林 光明
福山丸之内RC
2012年6月4日
貨物運送



松尾 敏三
福山北RC
2012年6月1日
証券業



清水 信明
広島東RC
2012年5月16日
産業機械製造



西澤 正弥
広島東RC
2012年5月16日
証券業

謹 ん で 哀 悼 の 意 を 表 し ま す



広島東RC
故 田中 博 殿
2012年5月18日ご逝去
(享年86歳)



三原RC
故 大藤 直也 殿
2012年5月21日ご逝去
(享年76歳)



山口RC
故 中野 栄吉 殿
2012年5月28日ご逝去
(享年79歳)

- ロータリー歴／
1964-65年度 幹事
1981-82年度 会長
ベネファクター
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
マルチプル米山功労者
- 職業分類／電気器具製造

- ロータリー歴／1998-99年 会長
1996-97年 副会長、1978-79年 幹事
マルチプル・ポールハリスフェロー 2回
ベネファクター、米山功労者 3回
100%連続出席 28年
- 職業分類／信用金庫

- ロータリー歴／
1996年-97度 幹事
ベネファクター
マルチプル・ポールハリスフェロー 2回
- 職業分類／林産物販売

編集後記

編集委員一同

本年度の「ガバナー月信」の編集に当たり、ガバナーから地区運営方法改善の一環としガバナー月信発行についても見直しをするよう要請があり、ガバナー月信の本来の目的である「ガバナーの方針や考えを地区内の各クラブ会長・幹事へ伝えるレター」と言う原点に返って、毎月のガバナーメッセージを中心に、必要最小限の内容を掲載するという大幅な簡素化により、ページ数を半減させて発行させて頂きました。

この点につきましては、皆さまからの不評やお叱りを覚悟のうえで、各号を配付させて頂きましたが、私達の予想に反し、この編集方法を支持し、励まして下さる多くの

方の力強いお声掛けのお陰で、この「最終号」の発行までこぎつけることが出来ました。ありがとうございました。

最後になりましたが、この月信作成のためにご寄稿下さいましたパストガバナーやガバナー補佐をはじめとする地区担当委員の皆様には、字数の制限等でご無理をお願いしたにもかかわらず、快くお引き受け頂きましたことに感謝申し上げ、厚くお礼申し上げます。

次年度は、この方式になお一層の工夫を凝らした月信が計画されているとお聞きしております。

新しい大之木年度の躍進とご成功をお祈り申し上げます。